

令和7年度一般選抜C共通テスト利用方式（第1期）（入学手続完了後）提出書類

以下の書類を期限内に提出してください。

1 提出期限 令和7年3月25日（火）郵送又は持参，持参は午後3時まで

2 提出書類等

提出書類	部数	注意事項
保証書	1	日本大学マイページから出力してください。 https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u
出身高等学校等の卒業証明書	1	① 「卒業証書」ではありませんので、御注意ください。 ② 高等学校卒業程度認定試験合格者の場合は「高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書」を提出してください。
住民票記載事項証明願 （住民票に代えることも可） 【2～3頁目にあります】	1	① 別紙添付書類に必要事項を記入し、市区町村の役所で証明を受けてください。 ② 住民票を提出される場合は、個人番号（マイナンバー）を記載しないでください。 ③ 記入方法については、3頁の記載見本を参照してください。
日本大学学生証台帳 【4頁目にあります】	1	① 写真を貼付してください ・添付前に裏面に受験番号・氏名を必ず記入ください。 ・上半身，縦4cm×横3cm ・スピード写真は不可 ② 卒業時まで学生証の写真として使用します。
日本大学松戸歯学部後援会会則・ 校友会趣意書 【5頁～9頁目にあります】		御一読ください（提出不要）。
入学前教育の御案内 【10頁～12頁目にあります】		申込みは任意となります。

外国籍の方は、上記のほかに在留カードの写しを提出してください。

高等学校等の卒業日の都合上、「卒業証明書」の提出が上記の期日に間に合わない場合は、可能な限り速やかに提出してください。

3 提出先

〒271-8587 千葉県松戸市栄町西 2-870-1
日本大学松戸歯学部教務課・入試係

4 お問合せ 047-360-9339（入試係）

5 その他

学校行事関係（開講式・入学式・ガイダンス・オリエンテーション等）の日程については、別途通知いたしますので、あらかじめ御承知お願います。

以上

受 験 番 号

住 民 票 記 載 事 項 証 明 願

市（区）町 村 長 殿

令和 年 月 日

申請者住所 〒 _____

氏名 _____ 印

下記のとおり住民基本台帳に記載があることを証明願います。

氏 名	生 年 月 日	性 別
	昭和・平成 年 月 日生	男・女
本 籍	都・道 府・県	世 帯 主
住 所		

上記願出のとおり相違ないことを証明します。

令和 年 月 日

市（区）町村長氏名

印

－証明者へのお願い－

この証明書は、上記枠内の者の氏名の表記、生年月日、性別、本籍を確認する目的でお願いするものです。証明に当たっては、住民基本台帳上での氏名の表記・字体に特に御注意願います。

【日本大学松戸歯学部提出用】

受験番号

受験番号を記載してください。

住民票記載事項証明願

市(区)町村長 殿

記入年月日を記載してください。

令和 ○ 年 ○○ 月 ○○ 日

「申請者」は入学予定者・保証人(保護者)どちらでも構いません。(要印鑑)

申請者住所 〒271-8587 千葉県松戸市栄町西 2-870-1

氏名 日大花子

印

下記のとおり住民基本台帳に記載があることを証明願います。

氏名	生年月日	性別
日大 花子 <small>略字は使用しないでください。 戸籍に登録された文字で記載してください。</small>	昭和(平成) 18年 10月 1日生	男・(女)
本籍 千葉 都・道府・(県)	世帯主	日大 太郎 <small>本人の場合は「本人」と記載</small>
住所	千葉県松戸市栄町西 <u>2丁目870番1号</u> <small>※住所の番地については略さずに記載してください。</small>	

上記願出のとおり相違ないことを証明します。

記載せず、住民票のある市区町村の役所で証明を受けてください。

令和 年 月 日

市(区)町村長氏名

印

—証明者へのお願い—

この証明書は、上記枠内の者の氏名の表記、生年月日、性別、本籍を確認する目的でお願いするものです。証明にあたっては、住民基本台帳上での氏名の表記・字体に特に御注意願います。

【日本大学松戸歯学部提出用】

※

日本大学学生証台帳

所 属：松戸歯学部 歯学科

受験番号：_____

ふりがな：_____

氏 名：_____

写真サイズ
縦 4 cm×横 3 cm

注意事項

- 1 写真サイズは縦 4 cm×横 3 cmです
- 2 写真は背景無地，無帽，正面向きの肩から上を撮影したものとします。
- 3 写真裏面にボールペンで受験番号及び氏名を記載し，糊がはみ出さないように張り付けてください。
- 4 この台帳の写真を元に学生証を作成します。卒業まで学生証の写真として使用しますので，ふさわしい写真を張り付けてください。

日本大学松戸歯学部後援会会則

平成10年	3月	7日	制定
平成10年	4月	1日	施行
平成11年	6月	26日	改正
平成11年	6月	26日	施行
平成23年	5月	28日	改正
平成23年	5月	28日	施行
平成30年	5月	26日	改正
平成30年	4月	1日	施行
令和4年	5月	28日	改正
令和4年	5月	28日	施行

第1章 名 称

第1条 この会は、日本大学松戸歯学部後援会（以下「本会」という）と称し、事務所を松戸歯学部内に置く。

第2章 目 的

第2条 本会は、日本大学松戸歯学部（以下「学部」という）の教育方針に則り、社会に貢献できる人材の育成及び健全な学生生活の助成に協力する。

2 会員相互の親睦を図り、学部の発展に寄与する。

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の各号による事業を行う。

- ① 学生の福利及び厚生の上昇に対する協力
- ② 学部の教育環境整備に対する協力
- ③ その他後援会の目的達成に必要な事業

第3章 会 員

第4条 本会の会員の区分は、次のとおりとする。

- ① 正会員 学部 に在学する学生の保護者、又はこれに代わる者
- ② 特別会員 本会の役員に選任された学部専任教職員

第4章 役 員

第5条 本会の事業を行うため、次の役員及び幹事を置く。

- ① 名誉会長 1人（松戸歯学部長）
- ② 会 長 1人（保護者側）

- ③ 副会長 2人（保護者側1人・学部側1人）
- ④ 理事 35人以内（保護者側・学部側）
- ⑤ 監事 2人（有識者）
- ⑥ 幹事 若干名（学部側）

第6条 会長は、松戸歯学部長（以下「学部長」という）が、会員のうちから候補者を推挙し、総会において選任する。

第7条 副会長・理事・監事及び幹事は、会長と学部長が協議の上候補者を推挙し、総会において選任する。

第8条 名誉会長を除く他の役員及び幹事の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 役員及び幹事は、次期総会終結時までその職務を執行する。

第9条 名誉会長は、会長の諮問に応じ、本会の目的達成のために必要な指導・助言を行う。

第10条 会長は、本会を代表し、会務を統理し、総会並びに役員会を招集する。

2 会長は、学校法人日本大学寄附行為第24条第1項第5号及び同施行規則第16条に規定する保護者評議員選出のための代表者となる。ただし、会長が代表者の資格を失ったときは、副会長（保護者側）が代表者となるものとする。

第11条 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代行する。

第12条 理事は、事業の計画・実施に当たるとともに、その他必要な会務をつかさどる。

第13条 監事は、本会の事業及び経理を監査する。

第14条 幹事は、本会の運営に係る事務を行う。

第15条 役員会は、本会事業執行について決するものとし、必要に応じ随時開催する。

第16条 本会に顧問を置くことができる。顧問は本会目的達成のために必要な事項の諮問に応える。

2 顧問は会長と学部長が協議したうえで候補者を推挙し、総会で選任する。

3 顧問の任期は1か年とし、通算10年間を限度とする。

第5章 委員会

第17条 本会に必要な応じ委員会を設けることができる。

第18条 委員会は委員若干名をもって構成し、会長が委嘱する。

第19条 委員会は会長の諮問について答申する。

第6章 総会

第20条 定期総会は、毎年1回会長が招集する。

2 総会の定足数は、会員の4分の1以上の出席をもって成立し、その議決は出席者の過半数の同意を必要とする。

第21条 特に緊急を要する議決事項については、役員会において代行し、次回の総会に報告して事後承認を得るものとする。

2 前項の議決は、役員 $\frac{2}{3}$ 以上の出席を必要とし、その過半数をもって決する。

第22条 本会は、定期総会において、次の各号の事項を行う。

- ① 会務報告
- ② 事業計画並びに予算の審議
- ③ 決算報告
- ④ 役員 $\frac{2}{3}$ 以上の選任
- ⑤ その他本会の目的達成に必要な事項

第7章 会計

第23条 本会の経費は、会費・寄付金その他の収入をもって充てる。

第24条 本会の会費及び入会金は、正会員が負担するものとする。

第25条 本会の入会金は、100,000円とする。

第26条 本会の会費は、在学生1名につき年額30,000円とする。会費納入の時期は、毎年度始めとする。

第27条 本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第8章 委託

第28条 本会の連絡等通知業務、会費の徴収業務及びその他業務は、学部所管課に委託する。

第9章 慶弔

第29条 本会会員並びに学生に慶弔の事柄があったとき、本会は慶弔の意を表すことができる。

2 前項の取扱いは、別に定める。

第10章 会則等の制定及び改廃

第30条 本会の会則等を制定及び改廃する場合は、役員会の議を経て、総会の承認を経なければならない。

附 則

本会則は、令和4年5月28日から施行する。

日本大学松戸歯学部後援会における弔慰の取扱

平成13年	3月22日	制定
平成12年	6月25日	施行
令和4年	5月28日	改正
令和4年	5月28日	施行

日本大学松戸歯学部後援会会則による弔慰の取扱いは、次のとおりとする。

- | | | | |
|---------------|-------------------|--------------|-------|
| 1 対 象 | 弔慰金 | 花輪・生花等 | 弔 電 |
| 会員（本人・配偶者）の死亡 | 30,000 円
(会長名) | 1 基
(会長名) | (会長名) |
| 会員の子（在校生）の死亡 | 30,000 円
(会長名) | 1 基
(会長名) | (会長名) |
- 2 上記以外の弔慰金・見舞金等が発生した場合には、その都度役員会を開催し決定するものとする。ただし、緊急を要する場合は、会長に相談の上、決定できるものとする。その場合は、次回の役員会に報告して事後承認を得るものとする。
- 3 本取扱は、令和4年5月28日から施行する。

趣 意 書

拝啓 このたびは、本学に合格されましたことを心からお慶び申し上げます。

日本大学は、明治二十二年の創立以来、百三十五年の歴史と良き伝統を誇るあらゆる学問分野を有する総合大学です。現在には更なる英知の結集と知の創造を図り、「日本大学教育憲章」に示す人材の育成を目指しております。

また、大学との共生組織体である日本大学校友会は、自立・自助の精神に則って会員相互の親睦と福利増進を図り、母校の発展に寄与することを目的として活動しております。その目的達成のため、準会員制度を導入して、在学生も校友会の一員として参加いただいております。

準会員制度の意図するところは、校友会から在学生に対して積極的に教育支援を行うことにあります。校友会が次代を担う人材の育成に関わることで、大学が取り組む教育方針を後押しする力となり、大学の興隆発展に寄与するものと確信しております。

このような教育支援の理念のもと、準会員には、一部で奨学金制度を設けるほか、国際交流支援、研究支援、就職支援及び診療費の助成等を行っており、今後も幅広く学生生活を支援していく所存ですので、準会員制度の趣意について、格別のご理解とご協力を賜りたく存じます。

なお、準会員会費の納入につきましては、初年度授業料等納入時に、次年度以降は、授業料等納入時に大学・学部等から一括してご案内させていただきます。ご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、大学・学部等を介してお納めいただいた会費につきましては、年度ごとに会計報告をして、透明性の確保に努めております。

敬具

日本大学校友会

会 長 大 谷 喜 一

各 位

入学予定者のみなさまへ
保護者の皆様

日本大学 松戸歯学部

入学準備教育「学問サキドリプログラム」のご案内

合格おめでとうございます。

本学部は、歯科医師を養成する教育機関として、6年間にわたり非常に専門的かつ高度な教育が行われます。1年次には、数学、物理学、化学、生物学などの教養科目を中心に学びますが、一部の理科科目を未履修であったり、基礎的な計算や文章読解に苦手意識を持っている方もいらっしゃるかと思います。これらの課題や苦手意識を入学前に克服することで、自信を持ち、入学までのモチベーションを維持・向上させ、入学後の学習をスムーズに始めることができると考えております。

そこで本学部では、ベネッセグループ進研アドと連携して入学準備教育『学問サキドリプログラム』を皆さんにご案内いたします。本プログラムは主に2種類のテキスト(①スタートブック、②パワーアップブック)により学習を進めます。①スタートブックは身近な事柄や現象を学習し、読解能力、計算処理能力を身に付けるほか、「なぜこの教科の学習が必要なのか」を理解することを目的としています。②パワーアップブックは、理系科目などの補充学習を目的としており1～3科目の選択制です。未履修科目や苦手科目がある方はその科目を選択してください。

なお、本プログラムは皆様に入学後の学びをスムーズにスタートしてほしいという思いから、特別な事情がある場合を除き入学予定の皆様全員に受講していただきたいと考えております。受講の結果は入学後の指導の参考にいたします。ぜひ積極的に取り組んでください。

【パワーアップブックの科目一覧と受講料】

1 数学ベーシック	4 化学ベーシック	受講料 (税込)	1 科目	28,600 円
2 数学ベーシックプラス	5 生物ベーシック		2 科目	30,800 円
3 物理ベーシック	6 ロジカルライティング		3 科目	33,000 円

※パワーアップブックの選択に悩まれる方は、4化学ベーシック、5生物ベーシック、6ロジカルライティングの受講を強く推奨いたします。本学部では入学後に全員を対象に数学、物理学の補充学修(正課外授業)を行います。

★受講には各自でお申し込みが必要です。



同封の受講案内書の内容をよく読み、各自お申し込みください。



本プログラムの運営はベネッセグループ株式会社進研アドに委託しています。プログラムに関する疑問点・不明点は下記の「学問サキドリ問い合わせセンター」までお尋ねください。

プログラムに関するお問い合わせ	ベネッセグループ 株式会社進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター ☎ 050-3085-4518 *土日祝日及び年末年始(12/29～1/3)を除く月曜日～金曜日 9:00～17:00 ✉ sakidori@ad-mediapartner.com ※「入学予定の大学・学校名」「ご自身のお名前」「お問い合わせ内容」を本文に記載のうえ、ご連絡ください。 ※返信はお問い合わせいただいたメールアドレス宛に差し上げます。お返事まで2～3営業日お時間をいただきます。 ※「sakidori@ad-mediapartner.com」からのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。
-----------------	--



日本大学松戸歯学部 合格者向けプログラム

「学問サキドリプログラム」で
これからの学びを
サキドリしよう！

受講申込案内書

1ユニット30分～
テキストとWebで
楽しく計画的に
入学準備ができる

学問サキドリプログラムで解決しませんか？
こんにちは不安や疑問を

準備って
何をすれば
いいの？

入学後は
学び方が
変わるの？

勉強なんて
入学してからで
いいんじゃない？



入学する前に要チェック！

プログラムの特長や受講した先輩の話は中面へ

プログラムの受講について

受講の流れ

教材の確認

まずはページ下にあるQRコードを読み取り、自分が取り組む教材を確認してみましょう。教材は、入学する学部学科や受験した入試区分によって種類が異なります。



受講申し込み

Webサイトで申込情報入力後、支払い方法を選択
※詳しい申込方法は、右記のQRコードよりご確認ください。



教材の受取

届いたら中身が揃っているか確認しましょう！

※テキストの数や種類は、
申込内容によって異なります。

- テキスト
- Web課題管理シート
- 学生生活サキドリBOOK
- 学び方ガイド
- ユニットマップ

受講スタート

〈冊子〉のテキストで学び
〈Web〉の課題に取り組めます

提出期日を確認し
早めにスタート！



採点と振り返り

Web課題に取り組むと、すぐに採点結果と解答解説が表示されます。正解した問題を確認し、間違えた問題を見直して、学習の振り返りを行うことによって、入学前にしっかり理解しておきましょう。

費用・ 申込期限日

受講費用

学部学科／入試区分によって異なります。
申込サイトに必要情報を入力して、確認してください。

申込期限日

申込期限日・受講期間は、学部学科／入試区分によって異なります。お手続き完了次第、順次プログラムを発送いたしますので、受講案内書到着から1週間以内を目安にお手続きをしてください。課題には提出期日がありますので、余裕を持って取り組めるよう早めにお申し込みください。
(大学・学校から別途指定がある場合は、そちらに従ってください。)

問い合わせ先

株式会社 進研アド 学問サキドリ問い合わせセンター
TEL:050-3085-4518 Email:sakidori@ad-mediapartner.com

*土日祝及び年末年始を除く
月曜日～金曜日 9:00～17:00

※メールでの問い合わせ時は、本文に以下を記載のうえ、ご連絡ください。お返事には2～3営業日お時間をいただきます。
①入学予定の大学・学域名、②入学を決めた入試区分、③受講される方のお名前、④お問い合わせ内容
また、sakidori@ad-mediapartner.comからのメールを受信できるよう、ドメイン設定を解除してください。

お申し込みはWebサイトから

<https://apply.sakidori-study.ne.jp/regist/mail/4069D>

Webサイトにはさらに詳しい情報を掲載しています！



※個人情報の取扱いについて：プログラム受講に際しご入力いただく個人情報は、「学問サキドリプログラム」受講、アンケートの集計、「成果シート」の作成、入学後の受講結果の指導活用などに限定して利用します。個人情報を業務委託先へ委託業務に必要な範囲で預ける場合があります。



大学・学校の学びは 今までと違う！

看護学部 5さん

授業が専門的で難しくなる

学びたい専門的な授業も始まって楽しいのですが、初めて聞くことも多く、難しく先生に質問に行くことが増えました(大学ではわからないとき、自分から行動することが大切!)。専門科目でどんなことを学ぶのか、事前にテーマを把握してイメージを持っておくと理解しやすいです。

経済学部 1さん

自分で調べられる機会が増える

大学では自分の意見を求められることが増え、レポート形式の課題が多くなります。考えを整理して、なぜなんだろ?と思ったことを調べたり、もっと知りたい情報を集めていくと、自分の考えに裏付けができて、まとめることは意外に難しくありません。調べる習慣をつけておくといいと思います。

薬学部 0さん

高校の知識を応用で使う

大学の授業では、高校で習ったところだなという内容がよく出てきます。特に私の専攻では、「生物」や「化学」は思ったよりも重要でした。高校で学んだことをしっかり復習しておけば、授業もラクになり、期末テストでも点が取れるなど、1年次前期の成績に大いに影響すると思いました。

理工学部 Rさん

自分で学習計画を立てる

大学・学校は高校と比べて時間の自由度が増す一方で、いかに学びを深めるかは自分次第。授業の理解はもちろん、レポート課題や発表のレジュメを期限内にしっかり仕上げるためにも、卒業研究や論文、資格試験に臨むためにも、計画を立ててコツコツ取り組む習慣をつけておく必要があります。

だから...

学生生活のスタートダッシュは準備が決め手!

高校と大学・学校では、学びの内容も取り組み方も変わります。なにも準備をしていないと授業の理解や課題に追われ、つまづいてしまうことも...

そこで! 入学前の期間に効果的な準備ができる

「学問サキドリプログラム」をご用意しました!

センパイ達が取り組んだ

学問サキドリプログラムとは?

学問系統別に専門的なテーマを先取りしながら、復習のポイントや、高校とは変わる「学び方」のコツがわかり、入学の準備ができるプログラムです。あなたの入学予定の学部学科に合わせて教材をお届けします。
(自分が取り組む教材は、ページ右下のQRコードからWebサイトにアクセスして確認してみましょう)



Unit 20 ドアの開き方の違い
—「疑問をもつこと」のススメ—

学習のねらい

私たちが毎日利用するドアの「開き方」からも、「文化の違い」を見ることができ、これからのあなたは、いかに文化背景をもつた人として生きていくかが、その人は、外国人かもしれない。あるいは世代の違う日本人かもしれない。相手とうまくつきあうためには、相手の文化をより深く理解することが大切だ。

※この【 】のなかからあなた自身の考えを選んで○をつけよう。
重要な内容(一語一語にマークをしよう)。

外? 内?

【 】は、一般的には外国の文化を指しているが、中には日本文化を指しているものもある。【 】で、「内側」と「外側」の違いがあるのは、文化によって異なるかもしれない。

POINT 1
専門分野を身近なテーマで予習できる

POINT 2
自分で調べ、考えて、書く習慣が身に付く

テキストで学ぶ Webで課題に取り組み

二人の会話

トモ: あー、でも、どうして...
ヒロ: それは、よく聞いてみて。...
トモ: ...
ヒロ: ...

POINT 3
専門分野につながる知識の復習ができる

POINT 4
計画的な学習習慣が定着する

センパイ受講生アンケート



教材と一緒にお届け!

入学前の気になっちゃうし、ぜひ読んでほしい!
学生生活サキドリBOOK
入学前に知っておきたい情報が一冊に集約された「学生生活サキドリBOOK」。履修登録や大学・学校の授業、サークル活動など学生生活を充実させるためのコンテンツが盛りだくさん!



あなたが取り組む教材を見てみよう!

プログラムの詳細や先輩の声を紹介した動画も見られるよ!